

◎年次別死因分類と順位(第1位～第5位)及び死亡率◎

年次	第1位死因	死亡率	第2位死因	死亡率	第3位死因	死亡率	第4位死因	死亡率	第5位死因	死亡率
1899	肺炎及び気管支炎	206.1	脳血管疾患	170.5	全結核	155.7	胃腸炎	149.7	老衰	127.2
1900	肺炎及び気管支炎	226.1	全結核	163.7	脳血管疾患	159.2	胃腸炎	133.8	老衰	131
1905	肺炎及び気管支炎	247.4	全結核	206	脳血管疾患	163.4	老衰	139.9	胃腸炎	137.2
1910	肺炎及び気管支炎	262	全結核	230.2	胃腸炎	213.4	脳血管疾患	131.9	老衰	120.2
1915	肺炎及び気管支炎	261.1	胃腸炎	223.7	全結核	219.7	脳血管疾患	128.8	老衰	112.5
1920	肺炎及び気管支炎	408	胃腸炎	254.2	全結核	223.7	インフルエンザ	193.7	脳血管疾患	157.6
1925	肺炎及び気管支炎	275.6	胃腸炎	238.2	全結核	194.1	脳血管疾患	161.2	老衰	117.3
1930	胃腸炎	221.4	肺炎及び気管支炎	200.1	全結核	185.6	脳血管疾患	162.8	老衰	118.8
1935	全結核	190.8	肺炎及び気管支炎	186.7	胃腸炎	173.2	脳血管疾患	165.4	老衰	114
1940	全結核	212.9	肺炎及び気管支炎	185.5	脳血管疾患	177.7	胃腸炎	159.2	老衰	124.5
1947	全結核	187.2	肺炎及び気管支炎	174.8	胃腸炎	136.8	脳血管疾患	129.4	老衰	100.3
1948	全結核	179.9	脳血管疾患	117.9	胃腸炎	109.9	肺炎及び気管支炎	98.6	老衰	79.5
1949	全結核	168.9	脳血管疾患	122.6	肺炎及び気管支炎	100	胃腸炎	92.6	老衰	80.2
1950	全結核	146.4	脳血管疾患	127.1	肺炎及び気管支炎	93.2	胃腸炎	82.4	悪性新生物	77.4
1951	脳血管疾患	125.2	全結核	110.3	肺炎及び気管支炎	82.2	悪性新生物	78.5	老衰	70.7
1952	脳血管疾患	128.5	全結核	82.2	悪性新生物	80.9	老衰	69.3	肺炎及び気管支炎	67.1
1953	脳血管疾患	133.7	悪性新生物	82.2	老衰	77.6	肺炎及び気管支炎	71.3	全結核	66.5
1954	脳血管疾患	132.4	悪性新生物	85.3	老衰	69.5	全結核	62.4	心疾患	60.2
1955	脳血管疾患	136.1	悪性新生物	87.1	老衰	67.1	心疾患	60.9	全結核	52.3
1956	脳血管疾患	148.4	悪性新生物	90.7	老衰	75.8	心疾患	66	全結核	48.6
1957	脳血管疾患	151.7	悪性新生物	91.3	老衰	80.5	心疾患	73.1	肺炎及び気管支炎	59.2
1958	脳血管疾患	148.6	悪性新生物	95.5	心疾患	64.8	老衰	55.5	肺炎及び気管支炎	47.6
1959	脳血管疾患	153.7	悪性新生物	98.2	心疾患	67.7	老衰	56.7	肺炎及び気管支炎	45.2
1960	脳血管疾患	160.7	悪性新生物	100.4	心疾患	73.2	老衰	58	肺炎及び気管支炎	49.3
1961	脳血管疾患	165.4	悪性新生物	102.3	心疾患	72.1	老衰	58.2	不慮の事故	44.1

年次	第1位死因	死亡率	第2位死因	死亡率	第3位死因	死亡率	第4位死因	死亡率	第5位死因	死亡率
1962	脳血管疾患	169.4	悪性新生物	103.2	心疾患	76.2	老衰	57.5	肺炎及び気管支炎	45
1963	脳血管疾患	171.4	悪性新生物	105.5	心疾患	70.4	老衰	50.4	不慮の事故	41.3
1964	脳血管疾患	171.7	悪性新生物	107.3	心疾患	70.3	老衰	48.4	不慮の事故	41.6
1965	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	108.4	心疾患	77	老衰	50	不慮の事故	40.9
1966	脳血管疾患	173.8	悪性新生物	110.9	心疾患	71.9	老衰	44.6	不慮の事故	43
1967	脳血管疾患	173.1	悪性新生物	113	心疾患	75.7	老衰	43.3	不慮の事故	41.9
1968	脳血管疾患	173.5	悪性新生物	114.6	心疾患	80.2	不慮の事故	40.2	老衰	39.4
1969	脳血管疾患	174.4	悪性新生物	116.2	心疾患	81.7	不慮の事故	42.2	老衰	37.1
1970	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	116.3	心疾患	86.7	不慮の事故	42.5	老衰	38.1
1971	脳血管疾患	169.6	悪性新生物	117.7	心疾患	82	不慮の事故	40.7	老衰	34
1972	脳血管疾患	166.7	悪性新生物	120.4	心疾患	81.2	不慮の事故	40.1	老衰	30.8
1973	脳血管疾患	166.9	悪性新生物	121.2	心疾患	87.3	不慮の事故	37.2	肺炎及び気管支炎	31.3
1974	脳血管疾患	163	悪性新生物	122.2	心疾患	89.8	不慮の事故	33	肺炎及び気管支炎	32.6
1975	脳血管疾患	156.7	悪性新生物	122.6	心疾患	89.2	肺炎及び気管支炎	33.7	不慮の事故	30.3
1976	脳血管疾患	154.5	悪性新生物	125.3	心疾患	92.2	肺炎及び気管支炎	32.6	不慮の事故	28
1977	脳血管疾患	149.8	悪性新生物	128.4	心疾患	91.2	肺炎及び気管支炎	28.6	不慮の事故	26.7
1978	脳血管疾患	146.2	悪性新生物	131.3	心疾患	93.3	肺炎及び気管支炎	30.3	不慮の事故	26.2
1979	脳血管疾患	137.7	悪性新生物	135.7	心疾患	96.9	肺炎及び気管支炎	28.5	老衰	25.5
1980	脳血管疾患	139.5	悪性新生物	139.1	心疾患	106.2	肺炎及び気管支炎	33.7	老衰	27.6
1981	悪性新生物	142	脳血管疾患	134.3	心疾患	107.5	肺炎及び気管支炎	33.7	老衰	25.5
1982	悪性新生物	144.2	脳血管疾患	125	心疾患	106.7	肺炎及び気管支炎	35	不慮の事故及び有害	24.7
1983	悪性新生物	148.3	脳血管疾患	112.8	心疾患	111.3	肺炎及び気管支炎	39.3	不慮の事故及び有害	25
1984	悪性新生物	152.5	脳血管疾患	117.2	心疾患	113.9	肺炎及び気管支炎	37.6	不慮の事故及び有害	24.6
1985	悪性新生物	156.1	心疾患	117.3	脳血管疾患	112.2	肺炎及び気管支炎	42.7	不慮の事故及び有害	24.6
1986	悪性新生物	158.5	心疾患	117.9	脳血管疾患	106.9	肺炎及び気管支炎	43.9	不慮の事故及び有害	23.7
1987	悪性新生物	164.2	心疾患	118.4	脳血管疾患	101.7	肺炎及び気管支炎	44.9	不慮の事故及び有害	23.2
1988	悪性新生物	168.4	心疾患	129.4	脳血管疾患	105.5	肺炎及び気管支炎	51.6	不慮の事故及び有害	24.8

年次	第1位死因	死亡率	第2位死因	死亡率	第3位死因	死亡率	第4位死因	死亡率	第5位死因	死亡率
1989	悪性新生物	173.6	心疾患	128.1	脳血管疾患	98.5	肺炎及び気管支炎	52.7	不慮の事故及び有害	25.4
1990	悪性新生物	177.2	心疾患	134.8	脳血管疾患	99.4	肺炎及び気管支炎	60.7	不慮の事故及び有害	26.2
1991	悪性新生物	181.7	心疾患	137.2	脳血管疾患	96.2	肺炎及び気管支炎	62	不慮の事故及び有害	26.9
1992	悪性新生物	187.8	心疾患	142.2	脳血管疾患	95.6	肺炎及び気管支炎	65	不慮の事故及び有害	28.1
1993	悪性新生物	190.4	心疾患	145.6	脳血管疾患	96	肺炎及び気管支炎	70.6	不慮の事故及び有害	28
1994	悪性新生物	196.4	心疾患	128.6	脳血管疾患	96.9	肺炎及び気管支炎	72.4	不慮の事故及び有害	29.1
1995	悪性新生物	211.6	脳血管疾患	117.9	心疾患	112	肺炎	64.1	不慮の事故	36.5
1996	悪性新生物	217.5	脳血管疾患	112.6	心疾患	110.8	肺炎	56.9	不慮の事故	31.4
1997	悪性新生物	220.4	心疾患	112.2	脳血管疾患	111	肺炎	63.1	不慮の事故	31.1
1998	悪性新生物	226.7	心疾患	114.3	脳血管疾患	110	肺炎	63.8	不慮の事故	31.1
1999	悪性新生物	231.6	心疾患	120.4	脳血管疾患	110.8	肺炎	74.9	不慮の事故	32
2000	悪性新生物	235.2	心疾患	116.8	脳血管疾患	105.5	肺炎	69.2	不慮の事故	31.4
2001	悪性新生物	238.8	心疾患	117.8	脳血管疾患	104.7	肺炎	67.8	不慮の事故	31.4
2002	悪性新生物	241.7	心疾患	121	脳血管疾患	103.4	肺炎	69.4	不慮の事故	30.7
2003	悪性新生物	245.4	心疾患	126.5	脳血管疾患	104.7	肺炎	75.3	不慮の事故	30.7
2004	悪性新生物	253.9	心疾患	126.5	脳血管疾患	102.3	肺炎	75.7	不慮の事故	30.3
2005	悪性新生物	258.3	心疾患	137.2	脳血管疾患	105.3	肺炎	85	不慮の事故	31.6
2006	悪性新生物	261	心疾患	137.2	脳血管疾患	101.7	肺炎	85	不慮の事故	30.3
2007	悪性新生物	266.9	心疾患	139.2	脳血管疾患	100.8	肺炎	87.4	不慮の事故	30.1
2008	悪性新生物	272.3	心疾患	144.4	脳血管疾患	100.9	肺炎	91.6	不慮の事故	30.3
2009	悪性新生物	273.5	心疾患	143.7	脳血管疾患	97.2	肺炎	89	老衰	30.7
2010	悪性新生物	279.7	心疾患	149.8	脳血管疾患	97.7	肺炎	94.1	老衰	35.9
2011	悪性新生物	283.2	心疾患	154.5	肺炎	98.9	脳血管疾患	98.2	不慮の事故	47.1
2012	悪性新生物	286.6	心疾患	157.9	肺炎	98.4	脳血管疾患	96.5	老衰	48.2

参照資料: e-stat 人口動態調査 上巻 死亡 第5.11表に基づいて作成

昭和22～47年は沖縄県を含まない。昭和24年以前は25年以降と大きく死因分類が変わっている